

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日

上場会社名 株式会社グリムス 上場取引所 東
 コード番号 3150 URL http://www.gremz.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中政臣
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 阿部嘉雄 TEL 03-5769-3500
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

百万円未満切捨て

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,319	10.8	1,613	60.1	1,644	58.1	1,124	60.0
2020年3月期第2四半期	7,507	33.6	1,007	60.3	1,040	57.1	703	49.2

（注）包括利益 2021年3月期第2四半期 1,126百万円（60.1％） 2020年3月期第2四半期 703百万円（49.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	49.82	49.01
2020年3月期第2四半期	31.16	30.74

（注）当社は、2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	9,463	6,086	64.3
2020年3月期	8,638	5,133	59.4

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 6,083百万円 2020年3月期 5,129百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	5.00	—	19.00	24.00
2021年3月期	—	5.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	9.50	14.50

（注）直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は、2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期につきましては株式分割前の実際の配当金の金額、2021年3月期につきましては株式分割後の配当金の金額を記載しております。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,853	8.8	2,300	9.2	2,318	6.9	1,546	4.3	68.23

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は、2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、期首に当該株式分割が行われたとして、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	23,390,800株	2020年3月期	23,290,800株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	723,452株	2020年3月期	724,652株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	22,577,805株	2020年3月期2Q	22,564,086株

（注）当社は、2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内外の経済活動の停滞や個人消費の低迷により、景気は急速に悪化しました。その後、緊急事態宣言解除をきっかけに経済活動は再開し、景気は持ち直しの動きが見えるものの、依然として先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの事業につきましては、コスト削減やエネルギーの効率的な活用を促進する商品・サービスを取り扱っていることから、景気の変動にかかわらず需要は安定しています。しかしながら、催事販売を活用して住宅用太陽光発電システムや蓄電池を販売するスマートハウスプロジェクト事業につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で大型商業施設に臨時休業が広がったことで、販売活動の機会減少により催事販売での受注は減少しました。この対策として既存顧客に対するテレマーケティングによる営業を強化し、催事回数の減少を補完いたしました。事業者向けに電力基本料金削減コンサルティングや各種省エネ商材を販売するエネルギーコストソリューション事業については、受注は順調に推移しました。電力の小売を行う小売電気事業についても、受注は順調に推移しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は8,319百万円（前年同四半期比10.8%増）、営業利益は1,613百万円（前年同四半期比60.1%増）、経常利益は1,644百万円（前年同四半期比58.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,124百万円（前年同四半期比60.0%増）となりました。

事業別の状況は、以下のとおりであります。

〔エネルギーコストソリューション事業〕

エネルギーコストソリューション事業につきましては、電子ブレーカーの販売をはじめ、LED照明・業務用エアコン・トランスなどの各種省エネ設備の販売を推進し、顧客に電力の運用改善・設備改善などの提案をしてまいりました。今期より開始した事業者向け太陽光発電設備の販売についても、順調に受注を伸ばしています。また、販売商材における電子ブレーカーの比率を高めたことで、販売単価の低下から売上高は減少しましたが、利益率は向上いたしました。その結果、エネルギーコストソリューション事業の売上高は2,341百万円（前年同四半期比4.6%減）、セグメント利益は791百万円（前年同四半期比36.0%増）となりました。

〔スマートハウスプロジェクト事業〕

スマートハウスプロジェクト事業につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により催事販売への影響がありましたが、太陽光発電の10年間の固定価格買取制度の適用が終わる卒FIT案件の増加といった市場環境による底堅い蓄電池への需要があることから、既存顧客に対するテレマーケティングによる営業の強化や、ハウスメーカーとの提携販売、VPP（バーチャルパワープラント（注））の活用といった多様な販売手法を活用し、蓄電池の単体販売や、住宅用太陽光発電システムと蓄電池のセット販売を積極的に推進してまいりました。その結果、スマートハウスプロジェクト事業の売上高は1,747百万円（前年同四半期比3.5%減）、セグメント利益は168百万円（前年同四半期比21.1%増）となりました。

（注）バーチャルパワープラント：いくつかのエネルギーリソース（太陽光発電システム・蓄電池など）をエネルギーマネジメント技術により制御し、あたかも一つの発電所のように利用するしくみ。

〔小売電気事業〕

小売電気事業につきましては、電力の調達改善を顧客に提案することにより、順調に受注を伸ばしております。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、7月に梅雨が長引いたことが電力需要の減少と電力調達価格の低下につながり、利益率が向上いたしました。その結果、小売電気事業の売上高は4,230百万円（前年同四半期比30.4%増）、セグメント利益は998百万円（前年同四半期比65.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は7,507百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,090百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が704百万円、売掛金が270百万円、商品が123百万円増加した一方、未収消費税等が11百万円減少したことによるものです。固定資産は1,956百万円となり、前連結会計年度末に比べ264百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が198百万円、機械及び装置が29百万円、繰延税金資産が29百万円、建物が8百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は9,463百万円となり、前連結会計年度末に比べ825百万円増加いたしました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,689百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が238百万円増加した一方、未払金が88百万円、1年内返済予定の長期借入金が68

百万円減少したことによるものです。固定負債は687百万円となり、前連結会計年度末に比べ157百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が154百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は3,376百万円となり、前連結会計年度末に比べ128百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は6,086百万円となり、前連結会計年度末に比べ953百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に係る四半期包括利益により1,126百万円、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金が41百万円増加した一方で、剰余金の配当により214百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月1日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,176,111	4,880,723
受取手形及び売掛金	1,545,159	1,815,712
商品	605,504	728,817
前払費用	78,256	86,844
未収消費税等	11,515	-
その他	9,201	4,238
貸倒引当金	△8,585	△9,158
流動資産合計	6,417,164	7,507,177
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	106,226	97,494
機械及び装置(純額)	743,787	713,961
車両運搬具(純額)	19,945	17,536
工具、器具及び備品(純額)	86,919	88,950
土地	123,877	123,877
建設仮勘定	730	-
有形固定資産合計	1,081,486	1,041,820
無形固定資産		
ソフトウェア	16,724	15,316
無形固定資産合計	16,724	15,316
投資その他の資産		
投資有価証券	626,753	428,556
長期貸付金	5,000	5,000
繰延税金資産	88,040	58,441
敷金及び保証金	372,752	377,117
その他	30,473	30,226
投資その他の資産合計	1,123,020	899,342
固定資産合計	2,221,231	1,956,479
資産合計	8,638,395	9,463,656

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	838,210	1,077,002
1年内返済予定の長期借入金	419,006	350,114
未払金	579,596	491,210
未払法人税等	460,688	510,471
未払消費税等	203,368	168,185
預り金	15,252	14,957
資産除去債務	—	10,704
その他	144,222	66,725
流動負債合計	2,660,344	2,689,370
固定負債		
長期借入金	769,481	614,979
繰延税金負債	—	1,765
資産除去債務	73,413	69,037
その他	1,727	1,727
固定負債合計	844,621	687,508
負債合計	3,504,966	3,376,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	599,249	620,061
資本剰余金	341,951	362,235
利益剰余金	4,680,345	5,590,775
自己株式	△490,265	△489,453
株主資本合計	5,131,281	6,083,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,331	86
その他の包括利益累計額合計	△1,331	86
新株予約権	3,479	3,071
純資産合計	5,133,428	6,086,777
負債純資産合計	8,638,395	9,463,656

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	7,507,938	8,319,295
売上原価	4,657,533	4,921,938
売上総利益	2,850,405	3,397,357
販売費及び一般管理費	1,842,712	1,783,561
営業利益	1,007,692	1,613,796
営業外収益		
受取利息	54	40
受取配当金	1,856	10,415
受取手数料	11,933	13,362
助成金収入	29,384	3,330
その他	1,106	6,455
営業外収益合計	44,335	33,604
営業外費用		
支払利息	2,782	2,241
支払手数料	8,816	—
その他	205	293
営業外費用合計	11,804	2,534
経常利益	1,040,224	1,644,865
特別利益		
固定資産売却益	0	11
補助金収入	12,375	—
特別利益合計	12,375	11
特別損失		
固定資産除却損	916	589
固定資産売却損	605	403
固定資産圧縮損	12,168	—
特別損失合計	13,690	992
税金等調整前四半期純利益	1,038,909	1,643,884
法人税、住民税及び事業税	328,616	488,337
法人税等調整額	7,231	30,738
法人税等合計	335,848	519,076
四半期純利益	703,060	1,124,808
親会社株主に帰属する四半期純利益	703,060	1,124,808

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	703,060	1,124,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	301	1,418
その他の包括利益合計	301	1,418
四半期包括利益	703,361	1,126,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	703,361	1,126,226

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,038,909	1,643,884
減価償却費	55,605	56,313
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,261	573
賞与引当金の増減額 (△は減少)	66,300	—
受取利息及び受取配当金	△1,910	△10,455
支払利息	2,782	2,241
固定資産除売却損益 (△は益)	1,521	980
固定資産圧縮損	12,168	—
補助金収入	△12,375	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△478,830	△270,552
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△69,424	△123,313
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	11,515
仕入債務の増減額 (△は減少)	253,761	238,791
未払金の増減額 (△は減少)	△136,962	△83,519
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△29,400	△35,575
その他	53,782	△85,212
小計	757,188	1,345,672
利息及び配当金の受取額	1,766	13,357
利息の支払額	△2,855	△2,137
法人税等の支払額	△301,055	△431,452
営業活動によるキャッシュ・フロー	455,044	925,439
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△300,000	—
投資有価証券の売却による収入	—	200,482
有形固定資産の取得による支出	△48,175	△18,563
無形固定資産の取得による支出	△12,500	△2,318
資産除去債務の履行による支出	△11,000	—
補助金の受取額	12,375	—
敷金及び保証金の差入による支出	△28,213	△26,019
敷金及び保証金の回収による収入	17,641	21,663
その他	21	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△369,851	175,259
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△270,604	△223,394
株式の発行による収入	—	41,500
ストックオプションの行使による収入	1	0
自己株式の取得による支出	△70	—
配当金の支払額	△135,238	△214,193
財務活動によるキャッシュ・フロー	△405,911	△396,086
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△320,718	704,611
現金及び現金同等物の期首残高	3,490,363	4,176,111
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,169,645	4,880,723

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	エネルギーコストソリューション事業	スマートハウスプロジェクト事業	小売電気事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,454,129	1,810,906	3,242,902	7,507,938
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,454,129	1,810,906	3,242,902	7,507,938
セグメント利益	582,272	139,173	605,214	1,326,660

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,326,660
全社費用(注)	△318,968
四半期連結損益計算書の営業利益	1,007,692

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	エネルギーコストソリューション事業	スマートハウスプロジェクト事業	小売電気事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,341,689	1,747,413	4,230,192	8,319,295
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,341,689	1,747,413	4,230,192	8,319,295
セグメント利益	791,916	168,545	998,457	1,958,919

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,958,919
全社費用(注)	△345,123
四半期連結損益計算書の営業利益	1,613,796

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。